

# 豊田

第153号  
2022年 春号

## 家畜衛生情報



第12回全国和牛能力共進会県南地域代表牛選考会

県南家畜保健衛生所

(長崎県島原振興局農林水産部 衛生課、防疫課)

〒859-1415 長崎県島原市有明町大三東戊908-1  
TEL (0957)68-1177 (休日、夜間も転送電話対応)  
FAX (0957)68-2056  
Eメールアドレス s11340@pref.nagasaki.lg.jp

県南家畜保健衛生所 長崎県

【QRコード】



# 所長挨拶

この度、県南家畜保健衛生所長を拝命し、通算7年目の勤務となります、どうぞよろしくお願い致します。

日頃から本県の畜産振興並びに家畜衛生対策の推進にご尽力、ご協力いただき感謝申し上げます。さて、畜産を取り巻く情勢を見ますと人口減少、担い手不足、それに伴う生産基盤の脆弱化が懸念されています。

このような中、県におきましては、若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指し、「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」を策定し、産地対策と集落対策に取り組んでいるところです。畜産においては、畜産クラスター計画等に基づき、次世代に継承できる生産基盤の強化を図るとともにICT等を活用した分娩間隔短縮や事故率の低減等、生産性向上を目指しています。

また、家畜衛生の分野におきましても、鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病が発生しますと、畜産業はもとより関連産業や一般県民の生活にも影響が及ぶこととなります。国内においては高病原性鳥インフルエンザの全国的な発生や、発生地域が拡大する豚熱のほか、近隣諸国ではアフリカ豚熱と口蹄疫の発生も継続しており、国内での発生リスクは非常に高いものとなっています。

このような家畜伝染病に対応するため、家畜飼養農場における飼養衛生管理基準遵守の徹底による発生防止対策と万一の発生時に被害を最小限に抑えるための初動防疫態勢の強化が重要となります。

当所としましても職員一丸となり、皆様のお役に立てるよう家畜伝染病対策および生産性向上対策の強化を図るとともに、安全な畜産物の安定生産等の収益性の向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

所長 松森 洋一

## 島根県、広島県および山口県が豚熱ワクチン接種推奨地域に指定されました

国内養豚場における豚熱の発生は、令和4年5月10日の群馬県での発生で81事例となり、散発的な発生が継続しています。また、令和4年3月17日および21日には、山口県および広島県で感染いのししが確認され、遂に九州の手前までウイルスがやってくる事態となりました。

この状況を受けて、島根県、広島県および山口県がワクチン接種推奨地域に指定され、野生イノシシへの経口ワクチンの散布も行われます。海を挟んだ九州では、ワクチン接種プログラムの作成準備に入るとともに、福岡県および大分県で野生イノシシのサーベイランス強化および経口ワクチンの散布準備がなされることとなりました。これまで兵庫県の淡路島や三重県の答志島といった離島でも感染イノシシが見つかっており、九州でもウイルス侵入の十分な警戒と事前の備えが必要です。

ワクチンだけで豚熱の発生を100%防ぎきるのは不可能です。飼養衛生管理により豚舎内へのウイルス侵入リスクを可能な限り下げて、万一のウイルス侵入に備えるためワクチンを接種しておくという考え方が重要です。養豚農家の皆さまにおかれましては、日頃からの飼養衛生管理基準の遵守状況の定期的な確認と、不備の改善をお願いします。

ワクチン接種推奨地域の設定（220322現在）



出典) 農林水産省牛豚疾病等小委員会資料  
(令和4年3月23日開催)

# 高病原性鳥インフルエンザ発生状況について

今シーズンの高病原性鳥インフルエンザはこれまでに12道県で25事例が確認され、疫学関連農場を含め、31農場約189万羽が殺処分されています。

また、野鳥では7道府県103事例が確認されています。※令和4年5月16日現在

【令和3年11月～鳥インフルエンザ発生状況】

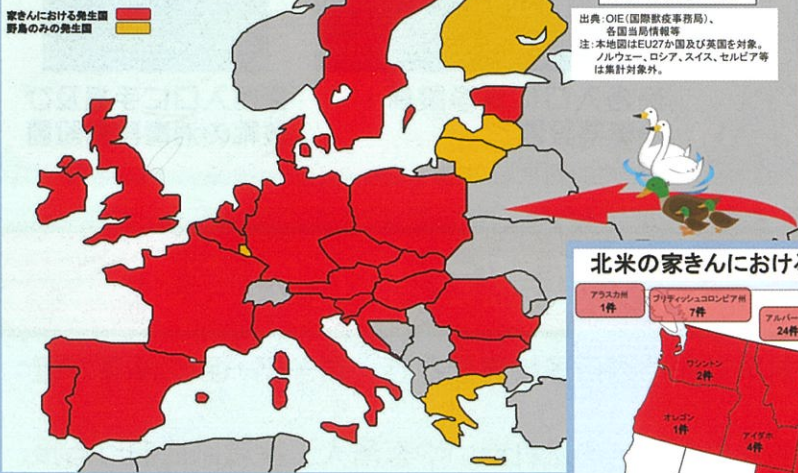
● 家きん  
★ 野鳥



今シーズンも昨シーズンと同様欧州26か国で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。また、北米においても34州で291件の発生が確認されており、来シーズンも引き続き本病の侵入リスクが高いことが懸念されます。今のうちからウイルス侵入を予防する発生対策を強化してください。

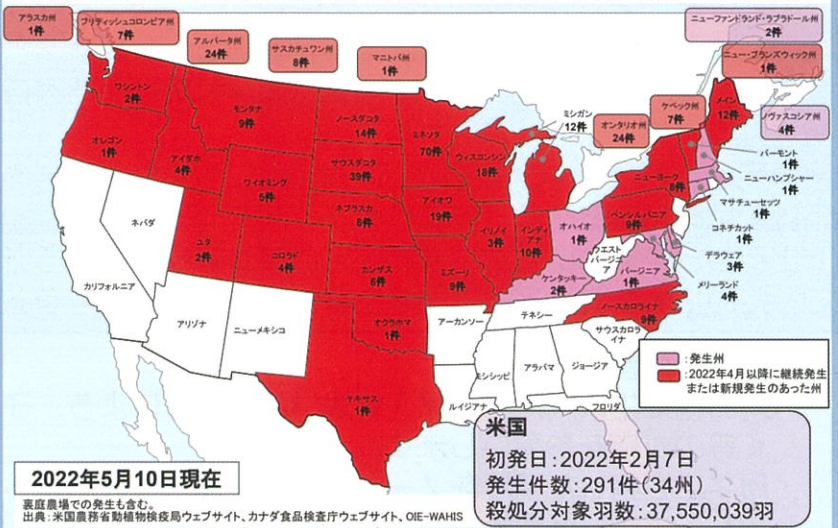
欧州における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2021年10月以降)

2022年2月28日時点



出典：OIE(国際獣疫事務局)、各国当局情報等  
注：本地図はEU27か国及び英国を対象。ノルウェー、ロシア、スイス、セルビア等は集計対象外。

北米の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2021年10月以降)



## TSE検査月齢が変わります

令和4年4月1日、めん羊または山羊が死亡した際に実施するTSE（伝達性海綿状脳症）検査の月齢が、12か月齢から**18か月齢**に変更されました。飼養者の方は、めん山羊が死亡した際は当所までご連絡ください。

# 飼養衛生管理の参考事例紹介

近年国内において、鳥インフルエンザをはじめ、豚熱などの伝染病が発生するとともに、近隣諸国においてもアフリカ豚熱や口蹄疫の発生が確認されています。飼養衛生管理をしっかり行うことで、伝染病に限らず、呼吸器病や消化器病の発生を低減させ、生産性向上につながります。

自分の農場の取組み状況を改めて見直し、徹底した飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。また、先日配布した飼養衛生管理マニュアルの看板についても活用をお願いします。

## 【飼養衛生管理基準遵守項目】

- 記録の作成及び保管
- 衛生管理区域に乗り入れる車両の消毒
- 衛生管理区域及び畜舎出入りの際の消毒
- 衛生管理区域や畜舎における専用の衣服および靴の着用
- 給餌施設等への野生動物の排泄物等の混入防止対策

### 記録の作成・保管



農場入口キャビネット内や畜舎入口に記録簿を設置

### 手指の消毒、長靴の交換・消毒



畜舎入口に洗浄設備・消毒薬設置



畜舎入口に手指及び長靴の消毒設備設置

## 和牛において、親子不一致が確認されています

E T産子の親子判定や和牛の信頼性確保対策に係る遺伝子検査などで、親子不一致の事案が確認されています。

原因として、子牛の登記時に、同時期に生まれた子牛の入れ違いや家畜人工授精師における授精証明書の記載ミスなどがあります。

出荷した牛については、補償問題になっている事例もある他、「和牛」の食品としての信頼を守るためにも、親子不一致とならないよう適正な管理をお願いします。

### 和牛飼養者の皆様へ

- ・ 同時期に生まれた子牛が入れ違いにならないよう、子牛の特徴を把握する、目印を付けておく等の対応をお願いします。
- ・ 母牛に授精した精液をノートやカレンダー等に記録し、授精証明書が交付されたら内容を確認し、大切に保管をお願いします。

### 家畜人工授精師・獣医師の皆様へ

- ・ 授精後、速やかに家畜人工授精簿に正確に記録し、授精証明書には記載ミスをしないよう記載内容の十分な確認をお願いします。
- ・ 余分な精液証明書等が存在しないよう、授精証明書には当該母牛に行った全ての授精の記載、精液証明書の添付をお願いします。

# 令和3年度病性鑑定実施状況

年間計312件の病性鑑定を行った結果、生産性が低下する慢性疾病の消化器病や呼吸器病が多くみられています。豚では急死の原因究明依頼が多く、浮腫病と豚レンサ球菌症が多くみられています。

	牛 183件	豚 45件	鶏 84件
消化器	牛口タウウイルス病(1)	豚赤痢(1) サルモネラ症(1) 豚流行性下痢(1)	鶏コクシジウム病(1)
呼吸器	牛マンヘミア症(2) 誤嚥性肺炎(1)	豚胸膜肺炎(2) 豚繁殖・呼吸障害症候群(1) 豚パスツレラ症(1)	鶏アスペルギルス症(4)
急死		浮腫病(6) 豚レンサ球菌症(5) 胃潰瘍(1)	鶏大腸菌症(19) 鶏サルモネラ症(1)
複合病		豚胸膜肺炎、豚レンサ球菌症(1) 豚繁殖・呼吸障害症候群、豚パスツレラ症、グレーサー病(1)	鶏コクシジウム病、鶏大腸菌症(1) 鶏大腸菌症、鶏伝染性気管支炎、伝染性ファブリキウス嚢病(1) 鶏大腸菌症、鶏伝染性気管支炎(2) 鶏大腸菌症、鶏クロストリジウム・パーフリンゲンス感染症(1)
その他	牛伝染性リンパ腫(17) 大脳皮質壊死症(1) 先天性奇形(1) 顆粒膜細胞腫(1) 乳房炎(109) 血液検査(6) 飼料検査(5)		

※主な疾病のみ記載しています

## 令和3年繁殖集計について

令和3年は家畜人工授精所44所（前年比+3）、家畜人工授精師16名（前年比+5）から報告をいただきました。

令和3年1月～12月に黒毛和種繁殖牛に人工授精された凍結精液は合計9,203本（前年比+826）、雌牛1頭あたりの授精回数は前年並みの1.5回でした。県有種雄牛の利用率は74.7%で、上位3種雄牛（勝乃幸、金太郎3、弁慶3）の利用率は5割超でした。

### 【県有種雄牛の利用本数上位5頭】

順位	令和3年			令和2年		
	種雄牛名	利用本数(本)	利用率(%)	種雄牛名	利用本数(本)	利用率(%)
1	勝乃幸	2,048	22.3	金太郎3	1,821	21.9
2	金太郎3	1,934	21.0	勝乃幸	1,779	21.4
3	弁慶3	906	9.8	百合幸	856	10.3
4	百合幸	842	9.1	弁慶3	720	8.6
5	晴太郎	268	2.9	平茂晴	537	6.5

# 豊田

第153号  
2022年 春号

## 家畜衛生情報



第12回全国和牛能力共進会県南地域代表牛選考会

### 県南家畜保健衛生所

(長崎県島原振興局農林水産部 衛生課、防疫課)

〒859-1415 長崎県島原市有明町大三東戊908-1

TEL (0957)68-1177 (休日、夜間も転送電話対応)

FAX (0957)68-2056

Eメールアドレス s11340@pref.nagasaki.lg.jp

県南家畜保健衛生所 長崎県

【QRコード】

